

国民年金の保険料は納付期限までに納めましょう

※国民年金保険料の納付期限は翌月末日です。
翌月末日が金融機関の非営業日の場合はその翌日が納付期限になります。

平成19年度の国民年金保険料は月額14,100円です

前納するとしてもお得！口座振替による前納はさらにお得です！

平成19年度	1カ月	6カ月	1年
現金支払（月々） 口座振替（翌月末振替）	14,100円	84,600円	169,200円
現金支払（前納） [割引額]	—	83,910円 [690円]	166,200円 [3,000円]
口座振替（前納） [割引額]	14,050円 [50円]	83,640円 [960円]	165,650円 [3,550円]

●申し込みの際して

- 口座振替の新規申し込みや振替方法の変更は、各金融機関の窓口、または社会保険事務所で受け付けています。
- 口座振替の申し込みには、基礎年金番号の記入が必要です。年金手帳や納付書であらかじめ基礎年金番号をご確認ください。

●納付書で前納する場合は

また、金融機関届出印の押印が必要です。
納付書で前納を希望する人は、毎年4月上旬に送付される国民年金保険料納付案内書に綴られている、前納納付書にて納付期限までに納付していただくよう

お願いします。

また、年度途中の場合でも、申し込みをする月から翌年の3月まで、まとめて支払うことができます。希望する人は、早めに社会保険事務所までご連絡ください。

※割引額は、申し込みする月によって異なります。

●平成19年度の年金額

- 平成19年度の年金額は、平成18年度と同額です。
- 高齢基礎年金：1人分 66,008円（月額）
- ※この額は、20歳から60歳になるまでの40年間、すべて保険料を納めた人の場合です。

こんな時どうしたらいいの？

●国民年金保険料を支払っている人が社会保険料控除証明書をなくした場合

→下記へ電話すると後日送付されます。

控除証明書専用ダイヤル ☎ 0570 (00) 9911

熊本西社会保険事務所 ☎ 096 (355) 3261 【国民年金】

●国民年金・厚生年金受給者が源泉徴収票をなくした場合

→下記へ電話すると後日送付されます。

年金相談ダイヤル ☎ 0570 (07) 1165

熊本西社会保険事務所 ☎ 096 (353) 0141 【代表】

※電話する場合は、手元に基礎年金番号が分かるものを用意してから本人が直接電話をしてください。

基礎年金番号が分からない場合は、直接熊本西社会保険事務所に取りに行ってください。その際、本人が行く場合は、印鑑（みとめ印で可）と免許証か保険証などの身分証明になるものを持参してください。代理者が行く場合は、委任状などが必要です。必要な書類を電話で確認してから行くようにしましょう。

「ねんきん定期便」が始まります

社会保険庁では、被保険者の皆さんに年金制度をより深く理解していただくため、年金見込額などの年金個人情報の提供サービスを進めています。

現在、58歳の人を対象に年金加入記録や年金見込額をお知らせしていますが、平成20年度からは、全ての被保険者に保険料納付実績や年金見込額をお知らせする「ねんきん定期便」をお送りします。

また、平成19年3月からは35歳の人を対象に、平成19年12月からは45歳、55歳以上の人を対象に「ねんきん定期便」を一部前倒ししてお送りします。

2月13日(火)ワンダーぶんこと白ゆりグループを平成18年度熊本県優良読書グループとして表彰

熊本県優良読書グループに、菊池市よりワンダーぶんこ（内野さと恵代表）と白ゆりグループ（安武壽美代表）の2団体が選ばれて表彰され、その報告に福村市長を訪れました。

ワンダーぶんこは、泗水東小学校全クラスでの週1回の読み聞かせや泗水中学校での学年ごとの週1回の読み聞かせをしています。その他、毎年開催されている泗水図書館まつりにも参加協力をしています。

白ゆりグループは、市内の空き店舗を利用したおはなし会や、手作り絵本（布絵本、牛乳パック絵本）の作成をしています。また、チャリティバザーの収益金で中央公民館の図書室にも本を寄贈しています。その他、七夕かざりや万華灯、市の事業であるブックスタートにも協力をしています。両グループとも、楽しんで活動しており、今後益々の活躍が期待されます。



表彰の報告に訪れたワンダーぶんこ（左列）と白ゆりグループ（右列）のメンバー

地域の皆さんの指導を受けて9年目「旭志中の生徒が茶道の授業」～旭志公民館だより①～

「本日はお招きいただきまして、ありがとうございます。さぞ、ご準備大変だったでしょう。今日もよろしくお願いたします」というお正客様の挨拶でお茶の授業が始まります。もちろん、お正客様は旭志中学校の生徒たちです。

毎週水曜日の5時間目は旭志公民館で同校の選択家庭科（茶道）の授業が行われています。地域の指導者、麻生田宗佳先生（表千家）と公民館講座生5人が、茶道を選んだ2・3年の生徒23人（男子6人、女子17人）の指導や補助にあたります。

生徒たちはお席入り、挨拶やお菓子の食べ方、お点前に水屋を交代で担当し教えてもらいます。また、麻生田先生の歴史の話や織物、焼物、書、赤茶碗・黒茶碗、千利休、豊臣秀吉の話を楽しみながら、1時間の授業があつという間に過ぎてしまいます。

生徒たちは、夏休みには毎年、熊本市の白川公園お茶室で県の学生お茶会に参加します。菊池市旭志支部の文化祭では大人と一緒に市民の皆さんにお茶のお点前を披露し、心のコもったおいしいお茶を飲んでもらいます。日本文化の伝統を、地域の隅々に受け継いでいって欲しいと願っています。



毎週水曜日に旭志公民館で行われている旭志中の選択家庭科の授業

「菊池市海外研修生の会」事業実施報告③ 韓国のホームステイに参加して

私がこの事業に参加した動機は、前回のこの企画に従姉妹が参加し、その思い出話を聞いていくうちに「私も参加してみたい」と思うようになったからです。好奇心旺盛な私にとって、この旅はとてもよい刺激になりました。

参加者が3人という少ない人数の中、怪我などすることなく仲良く有意義な研修をすることができました。韓国に行く前は、期待感でいっぱいでしたが、いざソウル外国語アカデミーに着くとドキドキしました。心の中で、昨年の参加者の皆さんの「心配しなくても日本語は通じるし、みんな親切だから大丈夫よ、安心して」という言葉を思い出しました。その通り、韓国の皆さんはとても親切で、日本に対して興味が深くその熱心が伝わりました。

ホームステイを通して一緒に生活していく中で、文化の違いや「衣・食・住」など、どれも目を引かれるものばかりでした。国境に関係なくホストファミリーには良くしてもらいました。韓国の小学校で一緒に給食を食べたり、大都市で買い物をしたり、家庭料理をいただいたり、韓国の家庭の生活を体験することができました。ガイドの明さんと回った所も歴史を感じるところが多く、とても勉強になりました。これからも、韓国の家族と仲良くしていきたいと思っています。

菊池市は韓国との交流がとても盛んで、皆さんの支えや家族の支えがあってよい体験をさせて頂くことができました。興味がある人は、是非、来年参加してみてもいいでしょうか。



韓国研修に参加したメンバー。右から、依田さん、中原さん、清田さん

菊池市海外研修生の会 団員 依田登萌美